

建設通信新聞

足立議員に推薦状

全地連



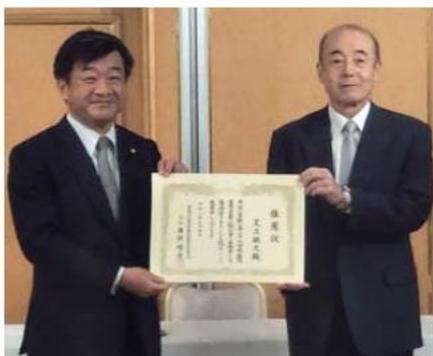
全国地質調査業協会連合会（田中誠会長）は、自民党の足立敏之参院議員を来夏予定

の第26回参議院議員通常選挙（比例代表）の職域代表候補者として推薦することを決め、26日に開いた第58回定時総会後、田中会長が足立議員に推薦状を手渡した。写真。推薦状を受け取った足立議員は、初当選から5年となった現在までに、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策のまとめや公共、工物品質確保法（品質法）の改正などの実現に貢献できた成果を振り返った。

また、国内で大規模な自然災害が毎年発生していることや欧米諸国がインフラ投資を活性化させている現状を指摘した上で、日本の国土強靱化やインフラの建て直し、さらには経済再生のためにも公共投資が必要であることを今後訴えていく考えを強調した。

技士会連合会

全国土木施工管理技士会連合会の奥野晴彦会長は26日、定時総会の開催に合わせ、足立敏之参院議員に対し、来夏に予定されている参議院議員通常選挙（比例代表）の職域代表候補者としての推薦状を手渡した。写真。



推薦状を受け取った足立議員はこれまでの国政活動を紹介した上で、「技術者が活躍できるチャンスを創出し、日本が再び輝かしい発展を遂げられるように尽力していきたい」と述べた。

足立議員に推薦状

大建協



大阪建設業協会は、来夏に予定されている参議院議員通

常選挙（比例代表）の職域代表候補として足立敏之参院議員を推薦する。24日に開いた定時総会終了後、葛田守弘会長が足立議員に推薦状を手渡した。写真。

推薦状を受け取った足立議員は「欧米諸国ではコロナ後を見据えたインフラ投資を活性化させる動きがある。日本でも公共投資の拡大を図るとともに民間投資の拡大を図られるよう積極的に支援して、日本経済を建て直す必要がある」と述べ、今後も職域代表として建設産業の発展に向け、精力的に活動していく考えを示した。